

G7 群馬高崎デジタル・技術大臣会合開催推進協議会設立総会 議事概要

次第1 開会（司会 田中室長）

次第2 挨拶

- ・群馬県知事 山本 一太
- ・高崎市長 富岡 賢治
- ・前橋市長 山本 龍
- ・渋川市長 高木 勉
- ・群馬県議会 議長 星名 建市
- ・総務省 国際戦略局長 田原 康生
- ・デジタル庁 統括官付審議官 平塚 敦之
- ・経済産業省 商務情報政策局 審議官 門松 貴

次第3 議事

（議長 山本知事）

（議事説明 大久保産業経済部長）

- ・第1号議案「設立趣意書（案）」、第2号議案「協議会規約（案）」、第3号議案「協議会構成員（案）」について、一括して議題とし、事務局から説明を行った。
- ・委員から特段の意見はなく、第1号議案から第3号議案について原案どおり議決し「G7 群馬高崎デジタル・技術大臣会合開催推進協議会」が正式に成立した。
- ・司会から委員の紹介を行った。
- ・第4号議案「事業計画（案）」、第5号議案「収支予算（案）」について、一括して議題とし、事務局から説明を行った。
- ・委員から特段の意見はなく、第4号議案から第5号議案について原案どおり議決した。

次第4 省庁説明

（説明者 総務省国際戦略局G7 デジタル・技術大臣会合準備室 後藤室長補佐）

- ・G7 デジタル・技術大臣会合準備室から、委員に対して閣僚会合の概要などについて説明を行った。
- ・省庁説明を受け、委員から以下の発言があった。

（委員の意見）

○群馬県中小企業団体中央会 大竹副会長

- ・中小企業においても、デジタル化による働きやすい職場作りや競争力の強化を推進することは必須となっている。
- ・このような中、G7 デジタル・技術大臣会合が本県において開催されることは、産

業界にとっても大きなメリットがあると考えている。

- ・群馬県中小企業団体中央会としても、この機会を捉え、会員企業のデジタル化の取組をさらに促進していきたい

○群馬女将の会 田村会長

- ・新型コロナウイルスの影響により、観光業界は大変厳しい経営を余儀なくされている。
- ・G7 デジタル・技術大臣会合を群馬県で開催することは、群馬県の観光業界として、大変ありがたく感じている。
- ・群馬県は、都心からも約1時間と近く、全国有数の温泉県であり、また、豊かな自然や水から育まれる全国上位の生産量を有する野菜や肉など豊富な食材に恵まれている。
- ・今回のG7 デジタル・技術大臣会合をきっかけに、群馬の魅力を世界に発信する絶好の機会と捉えている。心のこもったおもてなしを提供して、参加者の方々をお迎えしたい。

次第5 閉会